

令和6年度 江戸川区立松江小学校 人権教育年間指導計画（わかば学級）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級の子どもたちのよいところ紹介			友達同士のよいところをお互いに紹介し合う指導			他の人の大切さを認めることを中心とした指導					
各教科・ 読書科	「交流を深めよう」「自分を見つめよう」（生活科・日常生活・遊び）						「昔遊び」1・2年生と交流をしながら、昔遊びを教わる。（生活科）			「進級に向けて」（生活科・日常生活）		
	「植物・こん虫を育てよう」自分で花などを育てることを通して、関心をもつ。（生活科）			「ともだちだいすき」（生活科）						「明日へジャンプ」		
特別の教科 道徳	「がっこうだいすき」 《よりよい学校生活》						「ありがとう」 《感謝》			「大切ないのち」 《生命の尊さ》		
総合的な学習の時間	【1年生を迎える会】 友達や上級生と親しく学校生活を送ろうという気持ちをもたせる。			【連合運動会】各校の特別支援学級の児童と互いの意欲を認め合い協力する。			【連合展覧会】各校の特別支援学級の児童や地域の方に自分の作品を鑑賞してもらおう。					
特別活動	【ペア学級】通常学級と仲良く交流する。			【ふれあい集会】お客さんを楽しませるお店の企画・準備・運営をする。			【運動会】通常学級の児童と協力して表現・競技を行う。			【6年生を送る会】お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝える。		
その他	【挨拶運動（通年）】挨拶を通して、温かい人間関係の基礎を養う。						【個人面談・保護者会・学校公開】家庭との連携をし、児童一人一人の実態を把握する。					
	【ふれあい月間】いじめ防止			【ふれあい月間】不登校対策			【人権週間】		【ユニセフ募金】世界の子供に関心をもつ。			

「 」=個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題） ↔ =関連的な指導 ◻ =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

